



①常設展示室。日本初の漆器専門美術館 ②美術館2階の図書室 ③常設展示室では、うろしに実際に触れることができます。④⑤展望塔からの景色。螺旋階段を上っていきます。⑥美術館周辺は色とりどりの花や緑がたくさん ⑦てだこチョウハウスではオオゴマダラを間近で見ることができます。⑧美術館の外壁にハート型が。見つけることができれば恋愛運が上がるかも!?探してみてください。 ⑨美術館内のミュージアムショップでは企画展とのコラボ商品も販売中。



秋はゆったりした空間でさんぽ。

美術館へ行こう！

美術館なんて行ったことないし、敷居が高い気がしてなかなか足が向かない。そんなイメージを抱いている人も多いのではないのでしょうか。でも美術館は展示品を鑑賞する以外にも楽しめる場所がいっぱい！日常を切り離し静かに自分の時間を過ごせる空間で、休日をゆっくり過ごしてみませんか。

開放的な吹き抜けが広がるロビーの2階には美術専門の図書室があります。市立図書館で取り扱っていない美術関係の本や雑誌、世界の美術書などさまざまな書籍が揃っています。キッズコーナーもありますので、お子さんも一緒に気軽に芸術に触れることができます。

美術館周辺のおすすめスポット

てだこ チョウハウス

浦添市てだこ緑花会
☎(877)4922
いつでも出入自由



子ども大人も大興奮すること間違いなし

美術館の正面入口から保健センター側駐車場向けに少し歩くと見えてくる「てだこチョウハウス」。オオゴマダラの飼育施設で、卵から幼虫、さなぎ、成虫になるまでの一連の成長過程がここで見られます。この蝶、アクエリアスを飲んでいますよ。

カフェ 花うるし

営 11:00~17:00
(ラストオーダー16:30)

休 月曜日(祝日は営業)

問 ☎(879)3219

・日替りランチ800円
プラス300円でケーキ(おまかせ)付

アートの余韻に浸り、 美術館カフェで癒しのひととき

知る人ぞ知る穴場スポット「花うるし」は美術館ピロティ前にあります。人気メニューは日替わりの「和みランチ」。うるしの器に入った食材はとってもヘルシー。おちついた雰囲気のカフェでゆったりとしたひと時を過ごしてみませんか。



▲公式
ホームページ



▲公式
Facebook

新着情報はスマホでチェック！

浦添市美術館公式ホームページには、常設展や企画展、体験・実習教室などのさまざまな情報を掲載。また、公式Facebookでは、展覧会や体験・実習教室、イベントの様子をご覧頂けます。

国道330号線から見える不思議な建物に興味を惹かれた人も多いのではないのでしょうか。緑の合間から見えるうす茶色の建物は、見る人によっては東南アジアの空気を、またはヨーロッパ古都のたたずまいやイスラムの香りを思い起こさせるかもしれません。この多国籍風の建物の正体は、沖縄県内で初めて建てられた公立美術館、浦添市美術館です。

昭和58年、本土へ渡った琉球漆器の作品、約180点を紹介した「琉球漆器の美展」が開催され、県内外に大きな反響を呼びました。これをきっかけに美術館建設の要望が高まり、平成2年2月1日に、日本初の漆器専門美術館、浦添市美術館が誕生しました。

秋といえば「芸術の秋」「食欲の秋」「読書の秋」など、たくさんの秋が思い浮かびます。緑がいっぱいで散歩コースに最適な美術館で、ぜひ「芸術の秋」を感じてみてください。

沖縄県内で最初の公立美術館